

長浜市人権尊重審議会 要点録（令和元年度第1回）

開催日時：令和元年7月2日（火）午後2時00分～午後3時30分

開催場所：長浜市役所 1階 多目的ルーム1

出席委員：真山委員、荒木委員、早川委員、清水委員、降井委員、小川委員、野田委員、平井委員、
高橋委員、富永委員、鳶津委員

欠席委員：玉樹委員

事務局：市民協働部長、人権施策推進課職員4人

1. 開会

「長浜市人権尊重都市宣言」唱和

自己紹介・北川市民協働部長 あいさつ

2. 議事

第1号 「長浜市人権施策推進基本計画」の進捗管理について（報告）

事務局より、様式1（P5～P7）及び様式2（P8～P24）についてP9抜粋シート(評価C以下及び関連項目)を中心に説明

【質疑・意見交換】

(委員)

市の職員の研修・企業の研修どちらも100%になっていません。人権研修を実施したかという訊きかたをすると、人権について学習するために一定の時間をとって人を集めてするものというふうに受け取ると思いますが、朝の打合せのときなどに、人権に関する様々な課題について情報共有などを行っているところもあるのではないかと思います。打合せのときに話しをすとか資料を配って啓発することも十分大切なことだと思うので聞き方としてもう少し広い意味で訊いてもよいのではないでしょうか。

(事務局)

市の調査で研修を実施していないと回答した部署も、研修としては実施していないが、日々の業務の中で必要に応じて、共通理解を図ったり、話をしたりしているということでした。企業に関しても、企業訪問の事前説明会で、社員を集めての研修会を開くのが難しいなら、朝礼の場などを利用して人権意識を高める取組みしていくことなどを促してほしいとの説明がありました。

(委員)

「研修」と位置づけることで意識するので「研修」をすることも大事だと思います。企業内人権の訪問前に事前に文書等で研修等の実施について通知するといった取組みも必要だと思います。

(委員)

企業によっては、まとまった時間を全員でとることが難しい状況があります。そういったところでも取り組めるようなやり方を企業訪問時に提案してもらえるとよいと思います。例えば、朝礼等毎日の打合せの場(10から15分程度)を活用した研修や伝達教育など、工夫次第で研修できるような方法を企業訪問のときなどに提案してもらえたらよいと思います。

(委員)

人権学習のDVDを1週間借りて、社員各自で空いた時間にみてもらおうようにしています。

(委員)

研修を聞いたときが一番意識が高いので、短い時間でも何回もすることが大事だと思います。

(委員)

「研修していますか？」と訊かれると「あれは研修になるのかな？」とどこまでが研修になるのかなと感じてしまうと思い、答えにくいところもあるかと思っています。

(事務局)

今年は、もう事前説明会等も終わってしまい間に合いませんが、次年度以降担当課とも連携しながら、事前資料送付時にそういった内容のものを入れられないかなど検討していきたいと思っています。

(会長)

基本計画に「研修をする」と書いてしまうと、基本計画の進捗状況ではどうしても「研修ができたかどうか」、そこだけを見てしまいますが、実質的に人権意識が高まったかどうかの方が本当は大事なことです。

しかし、そこはなかなか数字的に把握しにくいところなので、便宜上研修の回数とか開催率を見ているわけですので、それはそれで進捗管理ということで経年的な変化を見ていく意味でも必要なことだと思います。

ただ、それだけを訊くのではなく、できなかったところにはなぜできないか聞いたり、研修はやっていないが、ほかに人権について何かやっていることがあるかということも合わせて訊くことで、その中には、「その取り組みいいな」というものも出てくるかもしれません。そういうものがあればまた情報提供していくこともできると思います。質問のバランスも考えないといけません、調査を工夫していけば進歩するのかなという感じもします。

(事務局)

設問について、考えていきます。

(会長)

地域の人権学習会でも、人権をテーマにした学習会をするのももちろんいいことですが、そうではないときにも人権の要素というのは入れられると思います。例えば、インターネットに関する人権について学習する機会といわれると難しいですが、スマホの使い方教室などに行けば、実際はネットのマナーであるとかインターネットでの人権について学んでいます。参加する人が意識しなくても、人権についていろいろ学べるというのが理想に近いのかなと思います。

(委員)

人権学習会のテーマで患者の人権などの実施率はD評価。地域の人権学習会で取り上げるテーマとして難しく、おそらくずっとDのままだと思います。じんけん連続講座の参加率で評価するなど、評価方法を変えたほうがいいのではないのでしょうか。

(委員)

「様々な人権」をテーマにしているものの中には、D評価になっている分野の内容にあてはまるものがあるのではないのでしょうか。

(事務局)

様々な人権というテーマは、女性、子ども、高齢者、同和問題など様々な人権問題に広く触れていただく内容のものや人とのコミュニケーションや広い意味での人権を捉えた内容などとなっていますので、様々な人権の中には、患者の人権など取り上げられにくいテーマについても触れられていると思います。

(委員)

地域の人権学習に参加された人数は 9726 人となっていますが、地域で勉強してもらうのが大事だと思います。もっと参加してもらえないものではないでしょうか。しないといけなからするというような慣例化している面もあるように思います。

(事務局)

各自治会で人権学習会をすることについては意識いただいておりますが、自治会活動自体が難しくなっている地域もあつたりと自治会ごとの事情もあります。自治会には、内容を充実させていただきたいというふうにはお願いをしています。

(委員)

人集めが大変なのは確か。人が集まるところ(地域のお祭りやイベント、地蔵盆など)へ、人権学習の場を設定するという形がいいのではないかと。やらないよりはやった方がいいと思います。

(委員)

子ども向けでお話をさせてもらつと、一緒に付いてきてくれる親や祖父母も話を聞くことにもなるし、子どもに伝えることで大人にも伝わる面もあります。

(会長)

企業にしる地域にしる研修やイベントなどに組み込むなど、多くの人に人権について聞いたり見たり考えたりする機会を作る努力をしているという話いろいろありましたが、進捗管理でこういう質問をするととにかく研修と名の付くものをしてくださいとかお願いする形になるので、努力をしているところが報われないとかやっていることが数字上は出てこないという皮肉な結果がでるのかなというジレンマを感じます。聴き方を工夫する必要があるのかもしれない。

(委員)

パートナーシップ条例について検討してみてもいいですか。

(事務局)

市民課で少し勉強されているようです。

(委員)

進捗状況 P6 の設問について、子育て世代を対象としたイベントは、託児や授乳についてはほぼできているのではないかと思います。質問を変えて、他の世代を対象としたイベントでの人権尊重の視点に立った配慮についてできているか聴いてみてはどうでしょうか。

(委員)

チラシのイラストについて男女共同参画の視点で不適切な表現があり、他の自治体で回収されたというニュースがありました。長浜市でもチェックされているのですか。

(事務局)

過去には人権施策推進課で確認していたこともありましたが、現在は各課がチェックしている状況です。各課には内閣府の公的広報の手引きを参照できるように資料提供し、周知しています。

(委員)

P14 児童虐待・DV 相談件数の実績について、実際に相談があつた件数でこれだけあるということは、相談されていないものも含めるともっとあるかもしれないということですね。

(事務局)

これについては、相談については、ちょっとした相談も深刻な相談もあり、どのレベルの相談まで含まれているかということもありこの相談件数について評価することは難しいです。また数字については、相談の数が少なかったら虐待がないとも言い切れません。相談できずにいる人が増えているとも考えられ 減つたからいい悪いということは難しいところです。市にこういった相談窓口があつて、相談していただいているという意味では、適正に運用されていると考えています。

市の人権に関する窓口としては、適切な機関へつないでいるというのが現状です。

(委員)

学校には通告義務がありますし、両親が夫婦喧嘩をしているのを子どもが見ているのも心理的虐待にあたります。相談件数は増えていると思います。

(会長)

進捗管理なので数字をあげてチェックしていかなければいけません。数字が一人歩きするとか、数字だけではすべての中身が表現しきれないという限界もあります。これが今回の協議で多々出てきたことかと思います。できる限りいろいろな実態、中身がわかるような調査に今後工夫を加えていってもらえれば、より審議会の議論も中身のあるものになると思います。今回は、すでにこの形でまとまっているので、これはこれとしていただき、次年度以降全く同じ形ではなく、研修一つにしても「した」「しなかった」だけでなく、それ以外に取組がどうだったかとか可能な範囲で調査いただければと思います。

今回の進捗管理については、計画改定によって項目が増えましたが、これは令和元年度からの取組みなので次年度の進捗管理で具体的なことが出てくるので、項目のみになっています。それ以外については、基本的に例年のような仕分け方を踏襲してA～Eの評価をしていただきました。

A・B評価のものについてはこれはこれでいいですが、C・Dがついている項目については、評価をあげていく努力も必要ですが、なぜC・Dなのかというのを担当部署とも検討していただき、改善するためには何が必要かそもそも改善できないことなのかそのあたりを検証して次年度の評価につなげていただければと思います。

今回の進捗管理については、事務局でまとめた内容で承認させていただいてよろしいですか。

～異議なし～

当審議会としては事務局でまとめた進捗管理の内容について承認したとさせていただきます。

3. その他 連絡事項等

人権尊重・男女共同参画啓発講演会 は～とふるフォーラム長浜2019 開催予定
日時 令和元年11月24日(日)13:30～
場所 虎姫文化ホール
講師 女優・タレント 奥山佳恵氏
内容 「生きているだけで100点満点」(予定) ぜひご参加ください。

4. 閉 会